

わから光陵

題字：田中宏明(平成15年卒)

令和5年度 学校案内



神奈川県立光陵高等学校

〒240-0026 神奈川県横浜市保土ヶ谷区権太坂1丁目7番1号

TEL. 045(712)5577 / FAX. 045(742)9717

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/koryo-h/>

学校教育の方針

ゆたかな教養と徳性の涵養につとめ、心身ともにねばり強い青年を育成する。

基礎学力を充実するとともに、生徒一人ひとりの可能性を最大限にのばすよう努力する。

自主的にして積極的な学習態度を養う。

誠実にして責任を重んじ、心ゆたかな人格を育成する。

健康と安全の教育の徹底を期する。

教育活動

1 幅広い学びをめざすカリキュラム編成

本校では、偏ることのない、幅広い学力を身に付けることをめざしています。1、2年生には基礎的な教科について全員が学び、3年生より進路に応じた多様な選択ができるようなカリキュラムを編成しています。また平成28年度より2学期制を導入、平成30年度より65分授業を実施するなど授業時間の拡充を図っています。

2 進路を考える多様な試み

大学の先生方に、模擬講義をおこなっていただく「体験授業」、「キャンパスツアー」や「卒業生によるキャリアガイダンス」を実施し、大学や将来のことについて考える機会を設けています。

3 多彩な学校行事

体育祭(5月)、光陵祭(9月)、学芸音楽祭(2月)の生徒会三大行事は、生徒の実行委員会を中心に自主的に運営しています。前期と後期の終わりには体育委員会の主催でクラス対抗の球技大会を行っています。

4 高い部活動加入率

光陵生といつても勉強ばかりしているわけではありません。全校生徒の運動部加入率は60%を超え、文化部を含めた総加入率は90%を超えています。各部が限られた時間とスペースを有効に使って熱心に活動しています。

5 フィールドワークを中心とした修学旅行

2年生の秋に実施される修学旅行は、テーマ学習を行うことで、課題を探究する力を育成します。事前研究を重ね、現地では班ごとのフィールドワークを実践します。

教育課程

必修科目

必修選択科目

自由選択科目

第1学年	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学I	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音美術書I	英語コミュニケーションI	論理表現I	家庭基礎	情報I	L H R	計
単位数	2	2	2	2	3	2	2	2	3	1	2	3	2	2	2	1	34

第2学年	論理国語	古典探究	日本史探究or世界史探究	公共	数学II	数学B	数学C	物理基礎	化学生物	体育	保健	音美術書II	英語コミュニケーションII	論理・表現II	総合的探求時間	L H R	計
単位数	2	3	3	2	4	1	1	2	3	2	1	2	4	2	1	1	34

第3学年	論理国語	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	古典探究(3) 数学II(3) 数学III・B・C(4・1・1) 英語コミュニケーションII(3)	地理探究(3) 日本史探究(3) 世界史探究(3) 倫理(3) 政治・経済(3)	物化(4) 生物学(6)	理(6) 数学(4) 生物(6)	現代の国語(2) 古典探究(2) 物理基礎(1) 化学基礎(1) 生物基礎(1) 音楽I(2)	音楽III(2) 美術I(2) 美術III(2) 美術III(3) 論理・表現II(2) フードデザイン(2)	総合的探求時間	L H R	計
単位数	2	3	4	2	3~6		3~18		0~15		1	1	19~34

自由選択科目 教職基礎・教職基礎演習(0~1) 全学年共通 校外講座(0~4) ボランティア活動(0~2) ※教育課程は一部変更する場合があります。

「心やさしき社会のリーダー」を育成するための様々な教育活動

育みたい
3つの
資質・能力

- 生きる力**：生きて働く「知識・技能」、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の3つをバランスよく身に付ける。
- Cooperation～協働する力～**：主体性を各個人が持った上で、他人を思いやり、互いを尊重し、共通の目的のために協働する、これまで光陵高校の生徒が大切にしてきた心を積極的に体現する。
- Ambition～突き抜ける力～**：枠にとらわれることなく、自由な発想で、時には野心的に失敗を恐れず、高い目標へと突き進む強い心を持つ。



学力向上進学重点校 エントリー校

本校は、平成27年度までの9年間、県教育委員会より「学力向上進学重点校」として指定を受け、学習支援体制を充実させてきました。さらに、平成28年度からは学力向上進学重点校エントリー校の指定による実績を生かし教育課程の研究開発を引き続き行っています。3年間の教育活動をとおして高い進学実績をあげることをめざします。日頃の授業はもとより学習姿勢を学ぶ学年集会、勉強合宿、講習等を実施することで、生徒一人ひとりが志望する進路の実現を支援します。



連携型中高一貫教育校

横浜国立大学教育学部附属横浜中学校・横浜国立大学との連携による「中・高・大連携によるこれからの中高連携による実践モデルの構築」の成果を踏まえ、高大接続をより強化し、グローバル・リーダー育成に向け、中・高・大の10年間を見据えた連携型の教育への新たな展開をめざして取り組んでいます。具体的には、附属横浜中学校との総合的な探究（学習）の時間の相互交流や中・高・大合同の「i-ハーベスト発表会」、大学体験授業や中学生との授業での交流、教員間の授業実践研究・研究協議などをとおして、教育活動の充実を図っています。



STEAM教育研究推進校に指定

令和4年度より光陵高校はSTEAM教育研究推進校に指定されました。STEAM教育を通して【各教科等での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくための教科等横断的な学習】を推進しています。また、今後の社会では、ICTを活用して生活することが当たり前になっていきます。STEAM教育は様々な分野に触れ、「自分で考え、自分で学ぶ力」を養い、「新しい視点を生み出す」こと、つまり自分の中で納得解・最適解を多様なもの見方・考え方から導き出していくものです。光陵高校はSTEAM教育を推進することで、このような力を育成しています。
※STEAM教育 (Science, Technology, Engineering, Art, Mathematicsの頭文字を組み合わせた教育概念)



探究し、表現する力の育成～KU(光陵ユニバース)～

本校では、総合的な探究の時間を「KU(光陵ユニバース)」と呼び、課題の発見とその解決を大切にする学習をしています。「KU」は生徒一人ひとりが自分の興味・関心に応じた「問い合わせ」を持つことから始まり、その「問い合わせ」について教員の助言のもとに研究を行います。そして、その成果を生徒一人ひとりが論文にまとめあげ、校内発表を経て校外発表会（i-ハーベスト発表会）へつなげます。このような一連の活動を行うことにより、自ら考え、自ら学ぶ姿勢や思考力・判断力・表現力など様々な「生きる力」を身に付けることができます。また、コンクールや発表会などに成果を発表することも奨励しています。



キャリア教育の重視

本校は、生徒が自己的在り方生き方を考察するキャリア教育として、通年の進路指導を行うとともに、在り方生き方を考える学習活動、2年生全員が横浜国立大学にて分野別に講義を受講する「大学体験授業」や「卒業生によるキャリアガイダンス」などを開催しています。進学を重視し、生徒の第一志望の進路実現を全力でバックアップするとともに、長い人生の基礎となるキャリアプランニングを進めていくことのできる進学校として、新しい教育活動に取り組んでいます。



教職基礎・教職基礎演習～教員を志望する生徒対象の選択科目～

学校の先生になることをめざしている生徒や、教育に興味がある生徒を対象とした選択科目「教職基礎」「教職基礎演習」を開講しています。これらの科目では、県立総合教育センター主催の「高校生のための教職セミナー」への参加や、横浜国立大学教育学部の先生方による特別講義受講などを通じて、教育について幅広く学ぶことができます。

本校では、「心やさしき社会のリーダー」の育成をめざし、育みたい3つの資質・能力を掲げ、様々な教育活動を展開しています。

年間行事

学校行事は実行委員会を結成し、生徒主体で企画・運営しています。

5体育祭

体育祭名物「応援合戦」は、1年生全員と2年生の有志で行います。
迫力満点のパフォーマンスは必見！



9光陵祭

2日間にわたって行われ、クラスごとに展示や模擬店を開くなど
光陵生の活気とアイデアがつまった文化祭。



10修学旅行

2年生での修学旅行の行先はその年ごとに異なり、「平和」「地域」に
関するテーマ学習により課題を探求する力を育成します。



2学芸音楽祭

課題曲と自由曲の総合評価によりクラス(1・2学年)で競い合い、
1年間ともに過ごしたクラスメイトと心を合わせて歌います。



3球技大会

サッカー・バレーボールなどの種目をクラス対抗で行います。
クラスが団結し、学校中が熱気と歓声に包まれます。



前期

- 4月 始業式
入学式
新入生オリエンテーション
学習調査(1年)
生徒総会
開校記念日(4/20)
社会見学
学年・学級懇談会(2・3年)
保護者キャリアガイダンス(2・3年)

- 5月 新体力テスト・身体計測
面談週間
教育実習
防災訓練①
保護者キャリアガイダンス(1年)
体育祭
進路ガイダンス(3年)
実力テスト(3年)

- 6月 前期中間テスト
選択科目説明会(2年)
球技大会

- 7月 実力テスト
芸術鑑賞会
勉強合宿
夏期講習
三者面談

- 8月 三者面談
公私合同説明会・相談会(18日)
第1回学校説明会(22日)
第2回学校説明会(23日)
夏期講習
オーバーベスト発表会(31日)

- 9月 光陵祭(9・10日)
前期期末テスト
大学入学共通テスト説明会

後期

- 10月 実力テスト(3年)
教育実習
修学旅行(2年)
防災訓練②
附属中学校体験授業
キャンパスツアー(1年)
保土ヶ谷支援学校授業交流(1年)
保護者対象キャリアガイダンス(2年)

- 11月 第3回学校説明会(11日)
学力調査(2年)
実力テスト
保護者対象キャリアガイダンス(3年)
後期中間テスト

- 12月 第4回学校説明会(2日)
第5回学校説明会(16日)
面談週間
横浜国立大学体験授業(2年)
選択科目登録(2年)
大学入学共通テスト直前トライアル

- 1月 大学入学共通テスト

- 2月 学芸音楽祭
イングリッシュキャンプ
学年末テスト

- 3月 卒業式
学習調査(1年)
実力テスト(2年)
卒業生によるキャリアガイダンス
合格速報会
生徒総会
球技大会
修了式
(予定)

部活動・同好会・委員会



運動部

- 剣道(7)
- ダンス(15)
- 卓球(19)
- 体操(6)
- バドミントン(22)
- バスケットボール(21)
- バレーボール(16)
- サッカー(26)
- ハンドボール(47)
- 硬式野球(19)
- 陸上競技(17)
- テニス(43)
- ソフトテニス(21)
- 水泳(20)
- ワンダーフォーゲル(22)

文化部

- 吹奏楽(46)
- 合唱(5)
- 演劇(5)
- 茶道(4)
- 科学(2)
- 美術(16)
- 文芸(9)
- 囲碁(0)
- 英語(4)
- 写真(15)
- L.M.C(軽音楽)(50)
- 弦楽(13)
- フッキング(18)
- 書道(5)
- クイズ研究(14)
- 将棋(2)

同好会

- 筋トレ(1)
- パソコン(5)
- 園芸(20)

*()内の数字は現2・3学年の部員数を示す

専門委員会

- 代議員
- 選挙管理
- 会計監査
- 図書
- 環境美化
- 保健
- 体育
- 出版
- 放送

特別委員会

- 体育祭実行委員会
- 光陵祭実行委員会
- 学芸音楽祭実行委員会

キャリア教育・進路指導

キャリアガイダンスルーム開設

大学の案内をはじめとする様々な資料が揃っています。担当教員による進路相談も充実しています。また、各大学の過去問についても数年間分揃っており、手続きをすれば生徒は自由に借りることができます。

各教室・図書室の資料の充実

ホームルームや図書室に進路実現のための書籍や過去問題集等を整備しています。

『進路の手引き』『学習の手引き』

生徒に配付し、学年ごとに情報等の提供をおこなっています。

進路ガイダンス

進路決定に向けての基本姿勢や勉強方法、何のために勉強するのかを考える機会を提供しています。本校職員・外部講師による講演です。

進路に関する各種説明会

総合型選抜、学校推薦型選抜、大学入学共通テストについて、3年生を対象に説明会を実施します。

卒業生によるキャリアガイダンス

同窓会と連携して、医師や大学教授など、さまざまな分野で活躍している卒業生から、仕事上のさまざまな体験についての話や進路選択のアドバイスをいただきます。

大学キャンパスツアー(1年)

東京大学、東京工業大学、早稲田大学、慶應義塾大学などのキャンパスを見学に行きます。

6 進路ガイダンス

保護者対象キャリアガイダンス

学年ごとに保護者を対象に外部講師・本校職員による学習方法・大学入試についてなどの講演を実施します。

8 学習状況の把握(1・2年)

基礎的な学習の定着、学習習慣や勉強に対する意識・生活状況を把握し、学習への意識付けを行っています。

9 大学体験授業(2年)

大学の先生のそれぞれの専門分野についての講義をしていただきます。

10 地域貢献・ボランティア活動の推進

キャリア教育・シチズンシップ教育の一環として、ボランティアの心を育みます。

11 実力テストの実施

全学年を対象に、外部教育機関が全国規模で実施している模試等を校内で実施しています。

12 模擬試験の校内受付

全学年を対象に、外部で行われる公開模擬試験の校内受付を実施しています。

進路状況

卒業者数	進学者数	進学率
312名	274名	87.8%

大学合格状況

国公立大学	学校名			令和5年	令和4年	令和3年
	学	校	名			
北海道大学	1	2				
室蘭工業大学	1					
帯広畜産大学	1	1				
東北大学	1		3			
山形大学	1					
茨城大学		1				
筑波大学	2	1	1			
埼玉大学			1			
千葉大学	1	1	3			
東京大学	1		2			
お茶の水女子大学	2	1	1			
東京外国語大学	2	1	1			
東京海洋大学	4	2	1			
東京学芸大学	2		1			
東京芸術大学		1				
東京工業大学	1	1				
東京農工大学		4	1			
電気通信大学		1	1			
一橋大学			1			
横浜国立大学	21	19	19			
静岡大学		3	1			
信州大学	1					
新潟大学		1				
富山大学		1				
金沢大学	1	1				
岐阜大学		1				
私立大学 (過去3年間で10人以上の合格)	学校名			令和5年	令和4年	令和3年
	学	校	名			
京都大学	1					
京都工芸繊維大学		1				
奈良教育大学	1					
広島大学		1				
鳥取大学	1					
香川大学			1			
佐賀大学		1				
宮崎大学			2			
国際教養大学			1			
茨城県立医療大学	1					
東京都立大学	6	6	5			
神奈川県立保健福祉大学	2	1	1			
横浜市立大学	13	16	7			
横浜市立大学(医)			1			
川崎市立看護大学		1				
都留文科大学	1	1				
静岡文化芸術大学	1					
長野県立大学			1			
福井県立大学		1				
国公立大学合計	70	71	57			
私立大学 (過去3年間で10人以上の合格)	学校名			令和5年	令和4年	令和3年
	学	校	名			
文教大学	5	5				
青山学院大学	42	40	36			
桜美林大学	1	13	5			
学習院大学	19	14	16			
北里大学	15	13	9			
慶應義塾大学	13	12	8			
工学院大学	4	12	4			
國學院大学	22	13	19			
国士館大学	3	8	3			
駒澤大学	30	30	27			
芝浦工業大学	10	28	15			
上智大学	24	4	17			
昭和女子大学	4	5	14			
成蹊大学	16	8	6			
成城大学	19	12	10			
専修大学	25	28	33			
玉川大学	4	6	7			
中央大学	64	50	53			
帝京大学	5	8	12			
東海大学	28	50	33			
東京家政大学	4	1	5			
東京工科大学	7	3	8			
東京女子大学	5	8	4			
東京電機大学	9	6	11			
東京都市大学	32	22	14			
東京農業大学	7	23	5			
私立大学合計	971	966	831			

光陵ライフ

■ 光陵の授業で大切なこと 2年生 梶山 悠輝

「プリントが多い、プロジェクトを多用する」ということが、自分が光陵の授業で最初に受けた印象です。中学校のようにノートを取る授業は殆どないため、授業の受け方によって授業で学べることの質が大きく変わります。実際、集中力が低くプリントの穴埋めだけをしていた授業の内容はあまり頭に入ってきませんでした。一方、内容を自分なりにまとめ、先生の話した内容をメモした授業は時間が経っても大体の内容を覚えています。そのため、「きれいにまとめること」よりも「自分にわかりやすいように要領よくまとめる」ことが求められると感じました。

光陵の授業は65分で、この長い授業では情報共有能力が特に求められます。授業時間内での意見交換の活発さは光陵高校の特徴の一つであり、この活動を通して情報を整理する、伝える能力が向上したように感じます。

最後に、高校の先生は個性的な方が多く、自分に合う合わないの差が大きくなると思います。しかし、どの先生も生徒の能力向上を目指しているので、教科・先生に対する意識を決めつけず、自分の好きなもの・良いところを探そうとすることで新しい自分が見えてきます。決めつけではなく、柔軟な考え方を大切にしてください。

■ 部活と勉強の両立 3年生 斎藤 みなみ

私が光陵高校に入ろうと思ったきっかけは、学校見学で女子バレーボール部の先輩方が勉強も部活も頑張っているということを知り感銘を受けたからです。そして、私は光陵高校に入り勉強と部活の両立をするという目標を立て受験勉強に励みました。

実際に高校生活が始まると、勉強と部活の両立は想像以上に難しいものでした。練習や大会など部活に時間を割きながら、自分が理想とする学習スタイルを初めは確立することが出来ませんでした。そこで、朝の準備が早く終わって家を出るまでの20分間など、のんびりと過ごしていたらあっという間に過ぎてしまう時間を大切にすることになりました。時間に余裕が無いと分かっているからこそ短時間に集中して取り組むことが習慣化され結果が伴ってきました。

また、私が勉強や部活のモチベーションを保てたのは周りの友達の影響も大きかったです。休み時間には一緒に小テストなどの勉強をしました。クラスの子が頑張っているから私も頑張ろうと思えました。

光陵高校は周りの人と切磋琢磨しながら成長していく学校です。部活に勉強に充実した高校生活を送りたい方はぜひ光陵高校に来てください。一緒に頑張りましょう！

■ 光陵の魅力 55期卒業生 岩崎 あづみ

光陵の魅力は“勉強も青春も両立できる”ところだと思います。私の青春は吹奏楽でした。吹奏楽部は基本週5、本番前はほぼ毎日、最終下校ギリギリまで活動していました。特に私は3年の夏まで部活を続けていたので本当に忙しかったです。

そんな中でも勉強との両立ができたのは、スキマ時間の活用とたくさんの助けがあったからです。前者は登校時間中の単語暗記や予習復習、朝の自習室などです。後者は熱心な先生方や頼れる友人、部活の仲間のおかげです。先生はいい方ばかりで、勉強面はもちろん進路や日々の悩みにも真摯に相談に乗ってくださったり、時には厳しい言葉で私たちを成長させてくださいました。特に私が悩んで立ち止まっている時、背中を押してくださった先生方には感謝しかありません。また光陵生は個性豊かで優しい人が多く、勉強面でも精神面でも私を支えて助けてくれました。光陵生は本当にいい人ばかりです。

私の高校生活は勉強と部活との両立に追われながらも充実したものになりました。それは素敵なお先生方と何事にも一生懸命な光陵生と共に3年間を過ごせたからだと感じています。一度きりの高校生活です。勉強も青春も充実させたい方は、ぜひ光陵へ！！

■ 協力と責任 2年生 福岡 詩恩

やっと受験勉強から解放され始まった高校生活。せっかく高校生になったのだから、漫画やアニメのようにキラキラとした青春を送ろうと思っていた。そして立候補した光陵祭クラス責任者。皆で協力して文化祭を盛り上げたいと考えていた。しかし、クラス責任者は、私の描いていたものとは違った。計画書を書いたりと地味な仕事だったのだ。そして何より、孤独な仕事だった。責任も大きい。

そんなとき私の支えになったのが、クラス会計担当者だった。彼女も、私と同じ気持ちだったので。私と彼女は信頼関係を築くことが出来た。そして、協力して皆をまとめあげようと考えたのだ。2人で頑張っていると、自然と他の光陵祭クラス係の皆も協力してくれるようになった。クラス責任者は、決して地味で孤独な仕事ではなかったのだ。そこで私はようやく、漫画やアニメで見るキラキラとした青春を知った。あと一歩、踏み出せば良かつただけ。簡単なことだったのだ。

この光陵祭を通して私は、協力すること、責任がある仕事を経験することの大切さを学んだ。光陵祭に携わってみたいけれどクラス責任者をするのは勇気がいる……と思っているそこの貴方も、ぜひ1歩踏み出してみてはどうだろうか。

■ 体育祭を通して 3年生 泊 柚衣

人間一人では何もできません。体育祭実行委員長としての経験を通して実感しました。何をするにしても他の幹部と協力したり、先生方からアドバイスを頂いたりしました。さらに体育祭を盛り上げるために参加してくれた応援団、その他委員会、とんでもない数の人が繋がって体育祭は成功を収めることができました。決して私1人の力ではありません。

もう1つ大切な事は感謝の気持ちを持つことです。先ほども言ったように体育祭を成功させるためにとんでもない数の人が力を貸してくれました。当たり前のことではありません。だからこそ体育祭を手伝ってくれた全ての人への感謝の気持ちを忘れてはいけないと感じました。

光陵高校では学校行事を生徒が中心となって運営するので、これから的人生で役に立つ事を学べます。みなさんも光陵高校に入学したら積極的に行事に関わってみてください。どんな行事になるかは皆さん次第です。そして、行事が終わった次の日から気持ちを切り替えて、また元気に学校に来ましょう。

■ 光陵の魅力 55期卒業生 岩崎 あづみ

光陵の魅力は“勉強も青春も両立できる”ところだと思います。私の青春は吹奏楽でした。吹奏楽部は基本週5、本番前はほぼ毎日、最終下校ギリギリまで活動していました。特に私は3年の夏まで部活を続けていたので本当に忙しかったです。

そんな中でも勉強との両立ができたのは、スキマ時間の活用とたくさんの助けがあったからです。前者は登校時間中の単語暗記や予習復習、朝の自習室などです。後者は熱心な先生方や頼れる友人、部活の仲間のおかげです。先生はいい方ばかりで、勉強面はもちろん進路や日々の悩みにも真摯に相談に乗ってくださったり、時には厳しい言葉で私たちを成長させてくださいました。特に私が悩んで立ち止まっている時、背中を押してくださった先生方には感謝しかありません。また光陵生は個性豊かで優しい人が多く、勉強面でも精神面でも私を支えて助けてくれました。光陵生は本当にいい人ばかりです。

私の高校生活は勉強と部活との両立に追われながらも充実したものになりました。それは素敵なお先生方と何事にも一生懸命な光陵生と共に3年間を過ごせたからだと感じています。一度きりの高校生活です。勉強も青春も充実させたい方は、ぜひ光陵へ！！

■ かけがえのない存在 55期卒業生 野本 優菜

私が光陵高校で過ごした3年間は常に新型コロナウイルスと共にありました。しかし不測の事態が続く中でも、個性豊かな友達や親身に支えてくれる先生方の存在があったからこそ、充実した高校生活を送ることが出来ました。

光陵生は一言で言い表せないほどに個性豊かな人ばかりです。光陵高校の学校行事は生徒が中心となって運営するため、コロナ禍という過酷な状況の中でも、それぞれの個性や特技を生かし、試行錯誤を重ねながら、活動に取り組みました。

また光陵高校には、勉強や部活、委員会、課外活動に本気で取り組む生徒が多く、互いに高め合う環境がありました。特に先生方は、生徒の探究活動や課外活動をサポートしてくださるだけでなく、活動を応援してくださったり、一緒に悩んでくださったりと、生徒と一緒に活動に参加してくださいました。このような「頑張る人を応援する環境」が整っていたからこそ、コロナ禍であっても豊富な経験や学びを得られたのだと思います。

高校生活には楽しいことだけでなく辛いこともあります。しかしどんな時でも、寄り添い、支えてくれる仲間が光陵高校にはたくさんいます。ぜひ光陵高校で、ここでしかできない高校生活を送って下さい！

学校概要

クラス数	生徒数		
	男子	女子	合計
1学年…8	1年生	157	163
2学年…8	2年生	161	154
3学年…8	3年生	171	141
	全体数	489	458
			947



設立の経緯

昭和41年創立。横浜国立大学教育学部に、将来、附属高等学校を設置するという意図のもとに、同大附属小・中学校と同一敷地内にあった県立横浜立野高等学校の移転後の校舎（当時県立横浜日野高等学校仮校舎として使用中）に同高等学校山手分校が設立され、これを母体として附属高等学校を誘致すべく関係者によって運動が進められた。その後、大学の事情その他諸般の情勢から国立への移管は実現せず、県立高等学校として横浜国立大学保土ヶ谷教場跡地に校舎が設立されることになった。

案内図



JR線 保土ヶ谷駅より

東口バス停1・2番からバス10分

「権太坂」下車徒歩5分

神奈中バス

「東戸塚」「戸塚駅東口」「芹が谷」行

市営バス

「境木中学校前」行

JR線 東戸塚駅より

徒歩30分、または東口バス停1番から

バス10分「境木中学校前」下車徒歩10分

市営バス

「境木中学校前」行

「平戸二丁目経由東戸塚駅前」行

相鉄線 西横浜駅より

駅前のバス停「水道道」からバス13分

「権太坂」下車徒歩5分

神奈中バス

「東戸塚」「戸塚駅東口」「芹が谷」行

市営バス

「境木中学校前」行